

CBAP®

Certified Business Analysis Professional™ (CBAP®) Recertification Handbook

CBAP®資格更新ハンドブック

CBAP®資格維持のためのIIBA®ガイド

2014年6月

※ IIBA®日本支部からのご注意

このドキュメントは、IIBA®の本部のWebサイトからダウンロードできる“CBAP® Recertification Handbook”（2014年6月版）を、本部の許可を得てIIBA®日本支部が翻訳した参考訳です。本部のWebサイトの情報は予告なく変更されることがありますので、最新情報は必ず本部のWebサイトで確認してください。

目次

1.0	当ハンドブックについて	3
2.0	IIBA® BABOK®ガイドの概要	3
3.0	CBAP®資格更新について	3
3.1.	CBAP資格更新プログラムの概要	3
3.2.	情報の機密性	4
4.0	CBAP®資格更新の出願手続き	4
4.1.	資格更新の手続きについて	4
4.2.	資格更新日の決定について	5
4.2.1	アクティブ状態	5
4.2.2	一時停止状態	5
5.0	CDU(Continuing Development Units)	6
5.1.	CDUアクティビティの報告	7
⑤ 5.2.	CDUを取得できるアクティビティのカテゴリ	7
5.3.	CDUの繰り越し	12
5.4.	出願にあたっての注意事項	13
5.5.	資格更新フォルダの保持	13
6.0	監査	13
7.0	異議申し立て手続き	15
8.0	専門家としての職業責任	15
9.0	CBAP®資格保留	15
10.0	認定の取り消し	15
付録A		16

1.0 当ハンドブックについて

当ハンドブックの目的は、Certified Business Analysis Professional™ (CBAP®) 資格保有者に、その資格の維持に必要な情報を提供することです。

2.0 IIBA® BABOK®ガイドの概要

BABOK®ガイドは、ビジネスアナリシスの専門性に含まれる知識を集大成したものです。ここには、今日広く認知されているプラクティスが反映されています。BABOK®ガイドを定義して、さらに拡張するのは、それを日々の業務で活用しているビジネスアナリシスの専門家の方々です。BABOK®ガイドには、ビジネスアナリシスの知識エリアと、それに関連するアクティビティとタスク、さらに、それを有効活用するために必要なスキルが記述されています。

BABOK®ガイドは、日々成長し、進化しています。したがって、各リリースは完全な知識体系に一步ずつ近づくものであると考えてください。BABOK®ガイドは、広く認知されているプラクティスの変化やフィードバックに応じて、定期的に拡張されます。BABOK®ガイドの中ではビジネスアナリシスに関する特定のテクニックに言及していますが、それらのテクニックは、実証されているか、一般的に受け入れられているか、広く使われているか、という基準によって採用されたものです。こうして作成されたBABOK®は、ビジネスアナリシスの専門知識の参考資料であると同時に、CBAP®認定の基礎となるものです。

BABOK®は、6つの知識エリアと基礎コンピテンシから構成されています。詳細については、WebサイトのBABOK®の項目を参照してください。

3.0 CBAP®資格更新について

3.1 CBAP®資格更新プログラムの概要

CBAP®資格の取得者は、ビジネスアナリシスという専門職に日々取り組んでいることを実証するために、CBAP®資格更新プログラムを満たす必要があります。資格更新が必要な理由は、次の2つです。

1. ビジネスアナリシスの専門家が、専門分野の変化に対応していることを確認する。
2. ビジネスアナリシスの専門家が、専門職の地位向上に貢献していることを確認する。

資格更新プログラムは、CBAP®資格の取得者（以下、CBAP®資格保有者）が、専門能力開発を継続していくことを支援するものです。資格更新の目的は、次のとおりです。

- CBAP®資格保有者が、専門能力開発を継続することを奨励する。
- 個々人の学習を奨励し、承認する。
- CBAP®資格保有者が、専門性に立ち返ることを奨励する。
- 専門能力開発のアクティビティを記録するために、標準的かつ客観的なメカニズムを

提供する。

- ・ CBAP®資格保有者のグローバルな認知と価値を維持する。

CBAP®資格保有者は、資格をアクティブな状態に保つために、3年間のサイクルごとに、60以上のContinuing Development Units (以下CDU) を取得し、報告しなければなりません。

3.2 情報の機密性

CBAP®資格更新の出願書類をはじめ、CBAP®資格更新プログラムに関係する一切の書類は、内部で機密情報として取り扱われます。これらの情報は、CBAP®資格保有者の承諾なしに第三者へ開示されることはありません。

注意：IIBAが出願者に対して負う他のいかなる守秘義務にもかかわらず、資格保有者の更新出願料が第三者（“スポンサー”）によって支払われた場合、当資格保有者は、IIBAがそのスポンサーに機密の結果情報を公開することを、撤回不能の形で認め指示することとする。

IIBA®の機密保護方針に違反するような行為は、IIBA®規約に記載されているとおり、懲戒処分の対象となります。

4.0 CBAP®資格更新の出願手続き

CBAP®資格保有者は、資格更新手続きの際、CBAP® Recertification Application Form (CBAP®資格更新出願フォーム) およびCBAP® CDU Reporting Form (CBAP® CDU報告フォーム) に記入し、資格更新料を支払い、CBAP® Code of Ethical Conduct and Professional Standards (CBAP®行動規範) を再確認しなければなりません。

4.1 資格更新の手続きについて

認定チームは、資格更新期限の90日前までに、資格更新日が近づいていること、また資格認定の更新を出願しなければならないことを、CBAP®資格保有者の電子メールアドレスへ送信します。したがってCBAP®資格保有者は、認定チームが連絡のとれる電子メールアドレスを維持しておかなければなりません。連絡先を変更する場合は、certification@iiba.orgへ電子メールでお知らせください。

注意：IIBA®からの電子メールが、スパムフィルターによってブロックされたり、バルクメールフォルダへ転送されたりすることがあります。IIBA®の、特に認定チームからの重要な資格更新プログラムメッセージが確実に受信できるように、CBAP®資格保有者は、個人の電子メールアドレス帳に、certification@iiba.orgを必ず追加しておいてください。

IIBA®は、資格更新日について各CBAP®資格保有者に連絡をとるよう努めます。ただし、更新日を知っておくこと、また、期日までに資格更新に必要なすべての要件を満たすことは、CBAP®資格保有者の責任です。

CBAP®資格保有者は、資格の期限までに、以下のことをしなければなりません。

- [CBAP® Recertification Application Form](#) (CBAP®資格更新出願フォーム) に記入する。
- [CBAP® CDU Reporting Form](#) (CBAP® CDU報告フォーム) に記入する。
- CBAP® Code of Ethical Conduct and Professional Standards (CBAP®行動規範) に署名する。
- 上記を Certification@iiba.org に送信する。これらのフォームはすべて、IIBAのサイト www.iiba.org の [Certification & Recognition] からダウンロードできる。• [CBAP® Paypal Payment](#) によって **International Institute of Business Analysis (IIBA®)** へ資格更新料を支払う。

小切手または為替で支払う場合は、下記に郵送する。

Certification

701 Rossland Road East, Suite 356

Whitby, ON L1N 9K3

Canada

資格更新のための出願書類一式（更新料を含む）は、資格期限の前にIIBA®へ到着しなければなりません。現在の更新料は、IIBA®会員が85米ドル、非会員が120米ドル（カナダ居住者は、GST/HSTを加算）です。これはいかなる事情があろうとも返金いたしません。

認定チームが記入済みの出願書類一式と更新料を処理した後、更新を認める場合は、認定チームからCBAP®資格保有者へ電子メールで通知します。また3年後の資格更新日の入った更新済みウォレットカードも郵送します。到着まで6～8週間かかります。また、更新が何らかの理由で却下された場合は、その旨を電子メールで通知します。

4.2 資格更新日の決定について

CBAP®資格保有者の認定は、認定試験に合格した日から始まり、3年後のその日をもって終了します。例えば、受験日が2007年7月31日の場合、資格期限は2010年7月31日となります。各CBAP®資格保有者の資格更新日は、それぞれのウォレットカードに、認定番号と共に印刷してあります。

4.2.1 有効 (Active) 状態

資格期限の前に資格を更新したCBAP®資格保有者は、次の3年間、引き続き認定がアクティブ状態となります。IIBA®がアクティブ状態と認めたCBAP®資格保有者の氏名は、IIBA®のWebサイトにあるCBAP®認定者一覧に掲載されます。個々の資格保有状態はここで確認できます。

4.2.2 一時停止 (Suspended) 状態

資格更新の要件を満たさないCBAP®資格保有者は、自動的に認定が一時停止状態となり、WebサイトのCBAP®認定者一覧から氏名を削除されます。一時停止状態は、資格期限から最大で1年間続きます。認定が一時停止状態にある間は、CBAP®資格や認定マークを使用することはできません。また「CBAP®資格の保持者である」あるいは「IIBA®によって認定されている」と名乗ることも許されません。これらのガイドラインに従わないCBAP®資格保有者は、CBAP®資格を取り消されます。

一時停止状態から有効状態へと戻るには、必要な数と種類のCDUを取得し、適切な料金を支払い、Code of Ethical Conduct and Professional Standards Form（行動規範フォーム）に署名することが必要です。資格更新の要件がすべて揃ったところで、そのCBAP®資格保有者の氏名をIIBA®のWebサイトのCBAP®認定者一覧に再度掲載します。

CBAP®資格保有者の次の3年間サイクルは、一時停止状態から有効状態へ戻った後も変更されません（一時停止期間は、次の3年間サイクルの最初の年に充当されます）。また一時停止期間中に取得したCDUや一時停止状態から有効状態へ戻るために使用したCDUは、新たな3年間サイクルには適用できません。

一時停止期間内に、必要な要件を満たすことのできないCBAP®資格保有者は、CBAP®資格を失います。資格更新要件を満たすことができずに資格認定を失った場合、CBAP®資格認定を再取得するには、認定（CBAP®試験の受験も含みます）に再出願することが必要です。

5.0 CDU (Continuing Development Units)

CDUとは、承認された学習と専門的なサービスのアクティビティを定量化するための測定単位です。いくつかの例外はありますが、通常は、以下に示すように計画的で体系的な学習経験や専門的アクティビティに費やした1時間ごとに1CDUを取得できます。CDUの端数は、15分を0.25CDUとして、1時間の後に加算して報告できます。1時間に満たないアクティビティはCDUクレジットの対象となりません。取得したCDUは、CBAP® CDU Reporting Form（CBAP® CDU報告フォーム）を使って報告しなければなりません。資格更新プログラムは、下表に示すようにCDUを6つのカテゴリに体系化しています。

カテゴリ	CDUアクティビティ	アクティビティの値
1	正式な大学教育	3年間サイクルにつき最大30CDU
2	専門能力開発	3年間サイクルにつき最大30CDU
3	専門的アクティビティ	3年間サイクルにつき最大30CDU

4	自主学習	3年間サイクルにつき最大15CDU
5	ボランティアサービス	3年間サイクルにつき最大30CDU
6	専門的経験	3年間サイクルにつき最大25CDU

表1 CDUのカテゴリと値

5.1 CDUアクティビティの報告

特定のカテゴリで取得する最少CDU数についての要件はありません。ただし、1つのカテゴリで取得できる最大CDU数には上限があります。CBAP®資格保有者は、さまざまなカテゴリを組み合わせて必要なCDU数を達成してかまいません。資格更新を出願する際は、以下のことに注意してください。

- CBAP®資格を取得する前に完了したCDUアクティビティは、資格更新要件に充当できない。
- 同じコースまたはアクティビティへの参加は、1度しか認められない。
- CBAP®資格保有者は、CDU取得に関わるアクティビティを報告する責任がある。
- 現在のところ、CDUはCBAP® CDU Reporting Form (CBAP® CDU報告フォーム：IIBA®のWebサイトのCertificationからダウンロード可能) を使って報告し、資格更新日までその収集を継続する。

5.2 CDUを取得できるアクティビティのカテゴリ

CDUを取得できる6つのカテゴリについて、以下に説明します。

カテゴリ1：正式な大学教育（3年間サイクルにつき最大30CDU）

CBAP®資格の取得後に開始した大学コースを完了することにより、CDUを取得できます。このコースは、CBAP®試験の合格後に開始したものでなければなりません。またコースは、学位の履修単位となるもので、BABOK®ガイドと同じく、ビジネスアナリシスに直接関係あるものでなければなりません。CBAP®資格保有者は、そのコースで合格点を取る必要があります。

CDUは、履修時間の総数を基に計算します。通常は3履修時間につき1コースクレジット（1コースクレジットは1CDUに相当）を取得できます。

コースの適用可能性とそのCDUクレジットは、資格更新時に、BABOK®ガイドの内容に基づく認定プログラムによって、その妥当性を検証します。

カテゴリ 2： 専門能力開発（3年間サイクルにつき最大30CDU）

2A 認定教育プロバイダ（EEP™）コース

IIBA®がEEPと認定した組織が提供する教育プログラム（コース、セミナーなど）に出席することにより、CDUを取得できます。IIBA®のWebサイトには、EEPとその認定コースの一覧を掲載しています。また、現在はまだ利用できませんが、将来は各コースで取得できるCDUの値も掲載する予定です。IIBA®ではコースごとに認定するので、あるEEPの提供するすべてのコースが、必ずしも認定カテゴリに該当するとは限りません。

専門能力開発は次の基準を満たす必要があります。

1. 専門能力開発は、正式な大学コースと同様にモデレートまたはファシリテートされていなければならない（つまりそのセッションには、モデレータ、あるいはその教材を通してグループや個人を主導できるファシリテータまたはインストラクタが必要である）。
2. 測定可能な学習目標が必要である。またこれらは（振る舞いを変えたり、スキルを改善したりする点で）ビジネスアナリストの役割に直接適用できるものでなければならない。
3. 特定のテーマに関するプレゼンテーションであってはならない。
 - a. 受講生には、その題材と向き合う機会（質問できる、学習を意味のあるものにするなど）が必要である。
 - b. a.に加えて、そこで紹介するタスクや目標を実践する機会が必要である。
4. 対象分野は、BABOK®ガイドと同じく、ビジネスアナリスやその基礎コンピテンシと直接関係していなければならない。

注意：IIBA®認定コース（EEPプログラムなど）は、上記の基準を満たすことを事前に確認済みです。そのため資格更新に使用するCDUを自動的に取得できます。

EEPのコースの場合、授業や参加時間の1時間が1CDUに相当します。CDUの端数は、15分ごとに1時間の後に加算して報告できます。1時間に満たない専門能力教育は、CDUクレジットの対象となりません。

2B その他の教育プロバイダ

EEP以外の教育プロバイダが提供する、ビジネスアナリスに関連した教育プログラムに出席することによっても、CDUを取得できます。これはIIBA®が認定していない教育プロバイダ（厳密に言えばコース）です。

専門能力開発は次の基準を満たす必要があります。

1. 専門能力開発は、正式な大学コースと同様にモデレートまたはファシリテートされていなければならない（つまりそのセッションには、モデレータ、あるいは

はその教材を通してグループや個人を主導できるファシリテータまたはインストラクタが必要である)。

2. 測定可能な学習目標が必要である。またこれらは（振る舞いを変えたり、スキルを改善したりする点で）ビジネスアナリストの役割に直接適用できるものでなければならない。
3. 特定のテーマに関するプレゼンテーションであってはならない。
 - a. 受講生には、その題材と向き合う機会（質問できる、学習を意味のあるものにするなど）が必要である。
 - b. a.に加えて、そこで紹介するタスクや目標を実践する機会が必要である。
4. 対象分野は、ビジネスアナリシスやBABOK®ガイドのようなビジネスアナリシスの基礎コンピテンシと直接関係していなければならない。

IIBA®がコースを認定していない場合にも、CBAP®資格保有者は、そのコースをCDUクレジットのために提出できます。資格保有者が提出したCDUの値は、資格更新時に、認定プログラムによってその妥当性を評価します。

この場合、授業や参加時間の1時間が1CDUに相当します。CDUの端数は、15分ごとに、1時間の後に加算して報告できます。1時間に満たない専門能力開発はCDUクレジットの対象となりません。

2C IIBA®の支部会議とイベント

IIBA®が公認した支部は、支部の会議やその他のイベントに対して、CDUを発行する権限を持ちます。このようなIIBA®支部は、少なくとも3年分の会議とイベントについて、CBAP®資格保有者の参加記録を残しておかなければなりません（CBAP®の監査の際に参加者の証明ができます）。支部は、参加者の記録のために参加証明書を発行してもかまいません。

支部の会議の内容は、ビジネスアナリシスに100%関係している（つまりBABOK®ガイドに沿っている）と想定されます。したがって、支部の会議は1時間につき1CDUを取得できます。例えば月例会議に対するCDUは、次のように計算します。会議のプレゼンテーションへの参加は1時間につき1CDU。CDUクレジットを取得するには最低1時間が必要で、それ以上は15分ごとに0.25CDUの割合で追加CDUを認めます。

一方、支部のイベントについても、実際に関わった1時間につき1CDUで計算します。支部は、提供する教育的イベントについて事前に承認を得る必要はありません。ただし、その内容はBABOK®ガイドに沿っている必要があり、これらはIIBA®による監査の対象となります。

イベントで取得できるCDU数を示す受領書や、イベントへ出席した証明書は、CBAP®資格保有者の責任で支部へ要請してください。

2D その他のイベント

CDUは、その他の組織が開催する、ビジネスアナリシスをテーマにしたイベント（会議、シンポジウムなど）に出席することによっても取得できます。このようなイベントには、Toastmastersのような組織が開催するビジネスアナリシス関連のプログラムや、雇用者が開催するビジネスアナリシスの研修プログラムなども含まれます。ただし、その内容はBABOK®ガイドに沿っていなければなりません。

この場合、受講や参加時間の1時間が1CDUに相当します。CDUの端数は、15分ごとに1時間の後に加算して報告できます。1時間に満たない専門能力開発はCDUクレジットの対象となりません。

これはIIBA®が認定したコースやイベントではありませんが、CBAP®資格保有者は、これをCDUクレジットのために提出できます。資格保有者が提出したCDUの値は、資格更新時に、認定プログラムによってその妥当性を評価します。上記それぞれで、必要となる書類が異なることに注意してください。

カテゴリ3: 専門的アクティビティ（3年間サイクルにつき最大30CDU）

CDUは、特定の専門的アクティビティに参加することによっても取得できます。このカテゴリで取得できるCDUの値については、下表を参考にしてください。

カテゴリー	アクティビティの内容	取得できるCDU
3A	査読付きの学術誌に発表された、ビジネスアナリシスに関する論文の著者または共著者	1論文につき 30CDU
3B	査読なしの学術誌に発表された、ビジネスアナリシスに関する論文の著者または共著者	1論文につき 15CDU
3C	会議、シンポジウム、ワークショップ、正式な大学コースやIIBA支部会議における、ビジネスアナリシスの講演者または講師	1アクティビティにつき 10CDU
3D	会議、シンポジウム、ワークショップ、正式な大学コースにおける、ビジネスアナリシスに関するパネルディスカッションのメンバーまたはモデレータ	1アクティビティにつき 5CDU
3E	ビジネスアナリシスに関する教科書の著者または共著者	30CDU
3F	公式のビジネスアナリシス学習プログラムの内容を発展させた者	1プログラムにつき 15CDU

表2 専門的アクティビティに関するCDU

カテゴリ3Aおよび3Bの論文には、以下のガイドラインがあります。

- ・ 論文の長さに制限はない。ただし、論文は実質上（80%以上）、BABOK®ガイドに定義されるようなビジネスアナリシスをテーマにしたものでなければならない。
- ・ 論文の媒体は、印刷物でも電子媒体でもよい。ただし、発行者と著者が異なる必要がある。また、発行者と、発行前に論文内容を編集またはレビューした者も異なる必要がある。カテゴリ3Aは査読付きのジャーナルと定義されているので、この規定はカテゴリ3Aには適用されない。レビューや編集者規定の要件は、自分で発行するブログなどに対してCDUクレジットを付与することを避ける目的で設定されたものである。

カテゴリ 4：自主学習（3年間サイクルにつき最大15CDU）

特定の自主学習のアクティビティに参加することにより、CDUを取得できます。一般的な指針として、1時間のアクティビティに対して1CDUを取得できます。自主学習のアクティビティとは、個人的に計画した研究や学習です。そのようなアクティビティには、同僚、クライアント、コンサルタントとの非公式な議論やコーチングセッションも含まれます。また、書籍、操作マニュアル、インターネットリソース、その他の教育リソースによる学習も含まれます。

CDUを取得できる自主学習は、BABOK®ガイドのようにビジネスアナリシスに関連していること、また特定の目的にかなない、知力を使用するものでなければなりません。

資格保有者が提出したCDUの値は、資格更新時に認定チームが妥当性を評価します。

カテゴリ 5：専門組織や地域社会へのボランティアサービス（3年間サイクルにつき最大30CDU）

IIBA®本部またはIIBA®支部へのボランティアサービス、または非雇用組織や慈善団体へのボランティアによるビジネスアナリシスサービスによっても、CDUを取得できます。ただし地域社会や慈善団体へのビジネスアナリシスサービスは、BABOK®ガイドに定義されているような、ビジネスアナリシスのアクティビティの定義を満たすものでなければなりません。CBAP®委員や役員がCDUクレジットを取得して申告しようとする場合、原則として、提出期間内の定例会議の50%以上に出席していなければなりません。ただしこの要件は、認定チームがやむを得ないと判断する場合に緩和されることがあります。

ここでいう「1年間」とは、CBAP®資格付与の次の日からの1年を指します。その後の「1年間」も同様です。例えば、7月31日に認定を受けたCBAP®資格保有者の「1年間」は、8月1日から7月31日までとなります。CDUを取得できるボランティアアクティビティの一覧と、各アクティビティで取得できるCDUの値は以下のとおりです。

1. ボランティアの役員または役員会メンバーとして、IIBA®本部またはIIBA®支部に貢献する。

- a. 1時間のサービスにつき1CDUを付与する。
 - b. 6ヶ月以上の参加に対して、「1年間」につき10CDUのボーナスを付与する。
2. ボランティアによる委員として、IIBA®本部またはIIBA®支部に貢献する。
- a. 1時間のサービスにつき1CDUを付与する。
3. 地域社会や慈善団体に対して、ビジネスアナリシス関連のサービスを提供する。
- a. その仕事のスポンサー組織は、法的に非営利団体と認められていないなければならない。
 - b. 1時間のサービスにつき1CDUを付与する。

カテゴリ 6：専門的経験（3年間サイクルにつき最大25CDU）

3年間サイクル中に経験したビジネスアナリシスの作業によっても、CDUを取得できます。CDUを取得するには、そのビジネスアナリシスの経験がBABOK®ガイドに沿っていることが必要です。資格更新時には認定チームが、資格保有者が提出したCDUの値と、そのビジネスアナリシス経験がBABOK®ガイドに沿っているかどうかを評価します。

BABOK®ガイドに沿ったビジネスアナリシスの経験には、1000時間につき5CDUを付与します。

5.3 CDUの繰り越し

3年間サイクルで、必要な60CDU以上を取得したCBAP®資格保有者は、超過したCDUのうち最大20CDUまでを次の3年間サイクルへ繰り越すことができます。ただし繰り越すことができるのは、3年目に取得したCDUのみです。例えば、CBAP®資格保有者のサイクルが2010年12月31日に終了する場合、2010年に取得したCDUのうち最大20CDUまでを、2011年1月1日に始まる次の3年間サイクルへ繰り越すことができます。

5.4 出願にあたっての注意事項

CBAP®資格保有者は、資格認定の一時停止を避けるために（「4.2.2 一時停止（Suspended）状態」を参照）、3年間サイクルの終了前に、取得した60CDUを報告するとともに、資格更新出願書を提出しなければなりません。その際、以下の点にも注意が必要です。

- ・ 出願書類の提出日付（消印）は、更新期限までの日付でなければならない。そうでない場合、CBAP®資格保有者は一時停止状態に置かれる。
- ・ 出願書類の提出日付が更新期限以前の場合、CBAP®資格保有者は、認定チームがそれを評価するまで、資格の猶予期間となる。
- ・ 出願が承認された場合、CBAP®資格保有者は、その資格を継続して更新できる。
- ・ 出願が却下された場合、CBAP®資格保有者は一時停止状態に置かれ、一時停止状態となった日付をもって、Webサイトから名前を削除される。
- ・ 3年間サイクル内に、資格更新に必要な60CDUの取得と報告をしないCBAP®資格保有者は、一時停止状態に置かれる。この1年の一時停止期間を使い、必要なCDUを取得し報告できる。
- ・ アクティビティを完了することによって取得したCDUは、3年間サイクルの期限から最大12ヶ月後まで報告することができる。

5.5 資格更新フォルダの保持

CBAP®資格保有者は、個人用の資格更新フォルダを保持し、その中に報告したアクティビティに関する文書を入れておくことを推奨します。次の「6.0 監査」で解説するように、CBAP®資格保有者は、申告したそれぞれのアクティビティについて、その提出書類およびあらゆる関係書類のコピーを保存しておく必要があります。監査にあたっては、一定割合のCBAP®資格保有者がランダムに選ばれます。そのため、CDUの申告に関するあらゆる文書は、3年間サイクル終了後も18ヶ月間保持しておかなければなりません。

IIBA®に提出したあらゆる資格更新書類およびその他の資料は、IIBA®が所有します。したがって、IIBA®へ資格更新の出願書類を提出する前に、それらのコピーをとっておくことを強くお勧めします。

6.0 監査

CBAP®資格保有者は、IIBA®が認定する資格の保有者として、監査規約への順守を含む利用規約に従うことに同意しています。IIBA®の監査規約には、すべてのCBAP®資格保有者が監査の対象となると書かれています。監査が無事完了し、すべての監査条件を満たした場合にのみ、資格更新が許可されます。IIBA®は、CBAP®資格保有者をいつでも監査できる権利を持ちます。CBAP®資格保有者は、監査の結果に対する措置が決定するまで、その資格を有効（Active）の

まま保持できます。

監査は、IIBA®がすべての情報を受け取ってから最短2週間で開始され、すべての処理が終了するまでにはおよそ3ヶ月かかります。すべての情報が揃った後、監査の結果に関する連絡は、電子メールを通して行います。

各CDUカテゴリについて、必要な監査書類を以下に掲載します。

カテゴリ 1: (正式な大学教育)

正式な成績証明書、またはそれと同等なもの (notarized copy)、対象分野の概要を示すパンフレットや教材

カテゴリ 2A: (EEP コース)

登録書類、出席証明書、EEP コース番号

カテゴリ 2B: (その他の教育プロバイダ)

コースの登録書類、出席証明書、対象分野の概要を示すパンフレットまたは教材、インストラクタまたは講師の専門資格証明書

カテゴリ 2C: (IIBA®の支部会議とイベント)

会議： 出席証明書
イベント： コースの領収書

カテゴリ 2D: (その他のイベント)

コースの説明書、出席証明書、インストラクタまたは講師の専門資格証明書

カテゴリ 3: (専門的アクティビティ)

出版物のコピー、教材サンプル、コースの日程表、アクティビティの説明書

カテゴリ 4: (自主学習)

CBAP®資格保有者は、報告する学習プロジェクトを裏付ける証拠を提供しなければならない。これには、議論や読書のメモおよび日付を含めてかまわない。

カテゴリ 5: (専門組織や地域社会へのボランティアサービス)

ボランティアによるCBAP®資格保有者の作業および日付を承認する、サービスの受け手側からの証明書やレター

カテゴリ 6: (専門的経験)

CBAP®資格保有者が経験した内容、時間、日付等を確認するため、証拠として提出されたプロジェクトの連絡先へ問い合わせることがある。監査対象となるCBAP®資格保有者には、電子メールで通知する。監査に必要な書類は、電子メールの日付から60日間で用意すること。ただしこの期間は、認定機関の裁量で延長することがある。

7.0 異議申し立て手続き

資格更新の出願が何らかの理由で却下された場合、異議申し立てをすることができます。異議申し立てをする場合は、CBAP® Recertification Appeal Form (CBAP®資格更新異議申し立てフォーム) に記入して、認定チーム (certification@iiba.org) へ電子メールで送信してください。

IIBA®は、異議申し立てのあった出願を見直し、その資格更新出願の妥当性に関して拘束力のある決定を行います。この見直しには最大で90日を要します。出願に関する情報の妥当性を確認するために、IIBA®からCBAP®資格保有者へ連絡することがあります。最終的な決定は、その後、個人宛に電子メールで通知します。

CBAP® Recertification Appeal Form (CBAP®資格更新異議申し立てフォーム) を含む、資格更新異議申し立て手続きの詳細は、2010年末までにIIBA®のWebサイトに掲載します。

8.0 専門家としての職業責任

CBAP®資格保有者には、ビジネスアナリシスの専門家としての継続的な職業責任があります。この責任は、IIBA®のWebサイトにあるCBAP® Code of Ethical Conduct and Professional Standards (CBAP®行動規範) の中で詳しく説明しています。

9.0 CBAP®資格保留

ビジネスアナリシスの実践者あるいは研修講師として既に収入を得ておらず、資格更新に必要なCDUを取得できないCBAP®資格保有者は、資格の状態を、有効 (Active) から資格保留 (Retired) に変更できます。資格保留に変更した場合は、3年ごとに資格更新をせずに資格を維持できます。このプロセスの詳細と出願フォームは、こちらを参照してください。

<http://www.iiba-japan.org/cert/CBAPRetired.pdf>

10.0 認定の取り消し

CBAP®資格保有者は、認定チーム (certification@iiba.org) へ連絡して、いつでもその認定を取り消すことができます。

付録 A

以下のフォームおよび資格更新に関する情報は、IIBA®のWebサイトwww.iiba.orgを参照してください。

- CBAP® Recertification Handbook (CBAP®資格更新ハンドブック)
- CBAP® Recertification Application (CBAP®資格更新出願書類)
- CBAP® CDU Reporting Form (CBAP® CDU報告フォーム)
- CBAP® Code of Ethical Conduct and Professional Standards (CBAP®行動規範)